

335-B地区ホームページをご覧ください。

search 🔍

今年度の組織表、メンバー専用ページ、Facebookページ、リンク集など、様々な情報を発信しています。会員候補者への説明の際などにご活用下さい。

335-B »

また、「これを是非掲載してほしい」「この情報をもっとほしい」などご希望がございましたらMC・IT委員会までお知らせ下さい!!



地区ホームページ

ゆうあい260号より電子版として地区ホームページに掲載いたします。

Yuai »

パソコンだけではなく、タブレットやスマートフォンなどで読めることができ、今後は各クラブのアクティビティの他、おすすめのお店など様々な情報を広く配信していきます。



ゆうあいページ

LINE »

LINE@「Lions Clubs 335B通信」をはじめました!! LINEへご登録されている方は友だち追加をお願いします。



LINE

《友だち追加方法について》

友だちリストの[友だち追加]→[QRコード]



編集後記

地区MC・IT委員 米川 敏明

地区MC・IT委員を仰せつかり、半年がすぎました。

今年度のゆうあいは今回の260号より紙媒体での印刷はせず、地区ホームページに掲載することとなりました。ある意味「ページ数の制限から逃れた」と言えるのかもしれませんが。

時代はどんどんペーパーレスへとむかっています。取り残されないように少しずつ皆様にご理解頂けるよう委員会一同努力していく所存でございます。

よろしく申し上げます。

発行者:地区ガバナー 吉村 弘吉

発行:ライオンズクラブ国際協会
335-B地区MC・IT委員会

編集者:委員長/牲川 正次

委員/北山 一江・鈴木 亘・佐藤 典子

井澤 秀郎・米田 弘樹・野村 生代

半田 佳弘・米川 敏明・松本 隆雄

出羽 勝治・森 弘樹・北辻 幾身

事務局:〒541-0048 大阪市中央区瓦町4-4-8 瓦町4丁目ビル2F

TEL:06-6222-7331 FAX:06-6222-7336

ホームページ:<http://www.lc335b.gr.jp/>

ゆうあい

NO. 260

2019.1.15

LIONS CLUB INTERNATIONAL
DISTRICT 335-B
OFFICIAL PUBLICATION

ライオンズクラブ国際協会
335-B 地区広報誌

World
Diabetes
Day

Blue
light up

【特集1】11月14日 世界糖尿病デー ブルーライトアップ事業

【特集2】私のクラブ ◆大阪淀川LC ◆大阪錦城LC

◆大阪戎橋いとはんLC ◆大阪阿倍野LC

第65回年次大会のご案内

今年度は、初めての試みとして

会員と家族と一緒に集う

大会式典を企画致しました。

是非、例会振替としてご参加ください。

多くの皆様のご登録をお願いします。



是非、
年次大会のご登録は
例会振替で!!!

2019年4月12日(金)

代議員会

会場: ANAクラウンプラザホテル大阪

受付	13:30~14:30
投票	14:45~15:15
総会	15:30~16:30
地区ガバナー 晩餐会	17:30~19:30

【登録締め切り日: 2019年3月4日】

2019年4月20日(土)

大会式典

会場: 白浜会館

受付	12:30~
式典	13:30~16:00

ライオンズのタベ

会場: 白良浜

屋台・夜店	17:00~20:30
ステージ	18:00~20:30
オープニング	19:00
フィナーレ	20:30

【登録締め切り日: 2019年1月31日】

2019年4月21日(日)

早朝白良浜清掃 アクティビティ

6:30~7:30

記念ゴルフ大会

会場: ラ・グレースゴルフ倶楽部

【登録締め切り日: 2019年1月31日】

観 光

アドベンチャーワールド、円月島…他

NEW YEAR GREETINGS 新年のご挨拶



地区ガバナー 吉村 弘吉

335-B地区のメンバーの皆様、新年あけましておめでとうございます。

昨年は、地区ガバナー就任前後から大阪・和歌山を含め、多くの地域で災害に見舞われました。しかしこの災害有事の際、当地区メンバーは心を1つにして被災された地域や人々に心温まる復旧支援活動を行うことができました。多くの方々から感謝され「L字の誇り」をより一層強く感じさせて頂きました一年でございました。心よりメンバーの皆様に御礼申し上げます。

また、地区運営におきましては、糖尿病啓発運動や、献血推進、レオクラブ活動等の国際協会が推進する奉仕フレームワークを忠実に実行して頂きました。

その結果、奉仕における受益者数や、ニューホープ会員の登録数、会員増強数等、何れをとっても日本一の準地区となりました。それは335-B地区及びクラブ発展のために、メンバーの皆様方が一方ならぬご尽力をして頂きました成果であり、重ねて厚く御礼を申し上げます。

さて、今年度は平成最後の年であり、新しい年号が始まる希望の年でもあります。昨年の一文字「災」を転じて「福」と成す1年でありますこと祈念してやみません。私たちの奉仕が、奉仕を受ける人達にとって「福」と感じて頂き、その人々の笑顔が私たちにとって「福」で感じたいものです。そんな小さな「福」がライオンズの高揚につながると信じています。

奉仕を通じてクラブ・メンバー同士の絆が強くなり、クラブの会合が楽しくなり、クラブライフが充実していくことがライオンズクラブの道標であります。

メンバー各位におかれましては、健康第1に、クラブライフを第2に「福」ある1年を過ごされること心よりお祈り申し上げます。



4R2Z 8/7

初日を迎え緊張感に包まれながら進行了ました



6R2Z 8/27

新会員に歓迎の詞を贈られました



5R1Z 9/12

松本ZCが本職の技を生かし制作した吉村地区ガバナーのキャラクター



5R2Z 9/25

着ぐるみサーブ君とミライ君が見守る中新会員に歓迎の詞が贈られました

昨年は8月7日より10月19日まで地区ガバナー公式訪問をさせて頂きました。盛大に歓迎して頂きありがとうございました。下半期もどうぞよろしくお願いいたします。

第57回東洋東南アジア・フォーラム in 海南島(ハイナン)

11月15日から11月18日まで、中国の海南島(ハイナン)にて第57回東洋東南アジア・フォーラムが開催されました。今大会には東洋東南アジア地域の国から5,850人、日本からは282人が参加されました。

16日の午前中は各種ミーティング等が開かれ、14時より海南国際会議場で開会式が行われました。

開会式ではまず、出席したメンバーが中国の民族舞踊により歓迎されました。その後、各地区の地区ガバナーが入場し、グドラン・イングバドター国際会長ご夫妻が入場されました。万雷の拍手、スタンディングオベーションで最高の盛り上がりの中、開会式が始まりました。

17日は各種ミーティング等開催の後、17時30分よりジャパン・レセプション、19時より国際会長晩餐会が行われ、大いに盛り上がりました。

最終日は10時より閉会式が行われ、今大会会場となった中国から来年の開催都市「広島」に大会旗が引き継がれ、4日間の全日程が無事終了しました。

グドラン国際会長 公式訪問

9月4日、リーガロイヤルホテル大阪でグドラン・イングバドター国際会長と山田實紘LCIFキャンペーン100国際委員長の334・335・336・337複合地区公式訪問が開催されました。台風21号が接近中だったため、国際会長ご夫妻一行は

東京での公式訪問終了後新幹線で大阪入りし、ホテル玄関ではメンバーが横断幕を掲げ出迎えました。

午後2時より公式訪問が始まり、参加者は手にアイスランド国旗を持ち、国際会長のテーマソングでご夫妻を迎えました。グドラン国際会長は、国際会長テーマ「ウィ・サーブ」と「地平線の彼方」というキー・フレーズ、そして「力を合わせれば、限界を越えられる」という

意味のアイスランドの言葉「セッタ・レッダスト」について語り、努力と信頼、団結により目標は必ず達成出来ると話しました。公式訪問終了後の歓迎晩餐会は、近畿各地で台風被害が発生したため「交流会」と名前を変え、乾杯や来賓あいさつは自粛して開催されました。



FWT懇談会

9月5日、国際会長公式訪問の翌朝は前日の台風被害の影響で、国際会長も楽しみにしていたレオクラブ・メンバーとの豪雨被災地に贈る豚まん作りは中止になりましたが、午前9時からの西日本FWTリーダーとの懇談会は予定通り開催されました。国際会長は「今期はFWT

に『ニューヴォイス』のイニシアチブを付け、ライオンズクラブの女性会員数の増加と、リーダー就任の男女格差の解消に力を入れる。勇気を出して、声を出し、前に出てほしい」と話されました。女性メンバーへの力強い言葉に、一同大きな元気と勇気を得た懇談会でした。当地区のFWT委員長、FWT委員も参加し、国際会長と写真撮影をしたり、貴重な時間を過ごすことができました。



335複合地区会員増強セミナー 『魅力あるライオンズクラブのために～会員増強、今こそ女性会員を!～』

取材：地区MC・IT委員 米川 敏明 北辻 幾身

8月29日、335複合地区会員増強セミナーがホテル日航大阪にて開催されました。335A～D地区より480名が参加され、会場が熱気で溢れていました。元国際理事・LCIFキャンペーン100国際委員会第五会則地域委員長・GAT統括副リーダーのL中村義久の講演では、まずグドラン・イングバドター国際会長の方針「クラブ自身を見つめ直し、どのクラブにも夢があるはずなので、そ

の事業を呼び起こして一歩踏み出すべきである」との説明がありました。また、現在の女性会員における世界と日本の違い等についての説明をして下さり「今は世の中の動きに合わせて柔軟さをもって会員増強する時代であり、クラブ支部もその一つとして考えてほしい」と訴えられました。非常にわかりやすく、より一層の増強の必要性を感じました。

その後、各地区より事例発表があり、当地区からは昨年度結成された2R1Z大阪ピースLCの豊池会長より、クラブ結成の経緯や苦労等の発表がありました。会員増強は自らが発信して動き、命懸けでこつこつと行うことにより必ずいい結果がついてくると感じさせられた1日でした。



335複合地区 LCIFセミナー

地区MC・IT委員 野村 生代

10月22日、ホテル日航大阪にて335複合地区LCIFセミナーが開催され、約390名が参加しました。

まず、夏335複合地区LCIFコーディネーターによる開会挨拶では、講演が始まったかのように熱く「寄付をすることによって、災害支援などができるLCIFの大切さ」を訴えられました。

その後、榎本LCIF西日本エリアリーダーの講演では、L夏のお話を更に詳しくしたもので、LCIFについての成り立ちをはじめ、集められた寄付が何に使われ

ているのか、地域奉仕・国際奉仕に繋がっていること等具体的な説明がありました。

「LCIFキャンペーン100」協力を広げ、大災害の後の復興活動等人道支援や視力・糖尿病の啓発等に確実に取り組んでいきたいです。

第2回 キャビネット会議

地区MC・IT委員長 牲川 正次

11月12日、第2回キャビネット会議が和歌山市のダイワロイネットホテル和歌山にて開催されました。

吉村地区ガバナーの四半期の活動報告から始まりエリアリーダー報告、335複合地区コーディネーター並びに委員長

報告、リジョン・チェアパーソン報告、各種委員長報告がなされました。

それぞれの報告では、地区ガバナー公式訪問について27ヵ所において無事終了されたこと、中でも正会員30名以下のクラブは将来のクラブ存続に危機感を持っており「会員増強」が最重要課題であること、そして奉仕の強化・充実がそれを解決する方法であると再確認できました。今期より組織が変更になり、それに伴いGAT懇談会を開催し、GST・GLT・GMTの新しい取り組みも

順調に進んでいる報告があり、また今期LCIFキャンペーン100に対するの進行状況と目標達成を成し遂げる決意を発表されました。

改革の1年。各委員会においては活発に活動をされており委員会の垣根を越えて一致団結して、地区ガバナーを支えていく意気込みが伝わってくる会議でした。



各クラブ献血・糖尿病教育研修会

地区MC・IT委員 米田 弘樹

8月30日、ホテル日航大阪にて各クラブ献血・糖尿病教育研修会が開催されました。

第1部は、献血の現状報告と今後の活動の方向性の提案でした。高齢化による協力者の減少と若者の献血離れとが懸念されている昨今、ライオンズに即した取り組みとして次の3点が挙げられました。

①リジョン・ゾーンの数クラブ合同での献血、②高校・大学・専門学校での活動、③企業・団体とのコラボレーション

で以下は、その具体的な実践の例です。

①大阪港LCでは、学校文化祭で献血カードを配る。②1リジョンでは、合同で、大阪経済大学ボランティア部とのコラボレーション活動をする。③堺陵東LCでは、サカイ引越センター本社での活動時、若い社員たちに協力して頂く。若者への働きかけは、ライオンズにとって非常に大切なことでもあります。

第2部は「糖尿病について」でした。驚きショックを受けたことは、世界では、10秒に1人が死亡していて、また、1年に100万人以上が足を切断しているという事実でした。糖尿病の恐ろしい3大合併症は、次の通りです。

①神経障がい、②糖尿病性網膜病、③腎炎・尿毒症・腎不全。

335-B地区は、この病の予防と管理、

患者の支援活動に取り組んでいきます。その活動の一環は、以下の通りです。

①患者の仕事と治療の両立を支援、②ブルーライトが点滅するリースの製作、糖尿病 まるごとわかる』という冊子の制作。



LCIFセミナー

地区MC・IT委員長 牲川 正次

9月7日、ホテル日航大阪にてLCIFセミナーが開催されました。吉村地区ガバナーをはじめ合計320名の参加を頂きました。

まず第1部では、北畑LCIFコーディネーターよりLCIFとは何か、またその必要性についてお話があり、松本LCIF・ライオンズクエスト委員長よりLCIFはライオンズクラブの奉仕活動の一環であ

り皆様から頂いている寄付金がどのように使われているのか説明があり今年度の当地区の目標寄付金額が100万ドルであることを提示されました。

第2部は佐野LCIFキャンペーン100コーディネーターが「LCIFキャンペーン100」は「ライオンズクラブ国際協会が設立100周年を迎え100%全メンバーが一人当たり100ドルの寄付を毎年行い全世界で3年間に3億ドルを集め2億人以上に奉仕をするキャンペーン」であることを力説されました。100ドルあれば、世界で100人のはしか予防接種ができ、18人の糖尿病検診や食料支援など国が違えば多くの方を救う事ができ

ます。また直近では広島の高雨災害に3,000万が交付されました。

メンバー1人1人にご理解頂き、ご協力をお願い致します。



ニューホープセミナー

地区MC・IT委員長 牲川 正次

10月29日、ライオンズクラブの次世代を担う各クラブのニューホープメンバー245名が一堂に会しセミナーが開催されました。

講演として335-C地区名誉顧問会議長・前地区ガバナーであるL後藤が「ライオンズクラブ・変わるものと変わら

ぬもの」と題して「時代とともにクラブも変化していかなければ、いずれは衰退していく。その危機感を持って今を精一杯、この一瞬を一生懸命に生き喜びを持って奉仕をしよう」と話され、参加者一同話しに聞き入っておりました。

次に330複合地区GLTコーディネーター・330-C地区元地区ガバナー・名誉顧問であるL濱野が「ライオンズのイメージ戦略」と題して講演されました。LCIFワードの必要性、またライオンズの現状を発表され、退会者の在籍年数などは数字で分かりやすく、その理由なども発表され

最後にマーケティングでの会員を呼び込むための手段などを教えて下さいました。

最後に岡田GLT委員長が「達成力」と題して大リーグで活躍の大谷選手が16歳の時に書いた目標達成を例として目標達成するための手段を講演されました。さすがに次世代を担うメンバーが釘付けになって受講されている姿を見て、当地区は安泰だなと感じました。

地区ガバナーが今日のセミナーに参加されたメンバーはラッキーだと言っていました。

その通りの素晴らしいセミナーでした

那賀LCのニューホープメンバーお2人にお話を伺いました!!

L 藤田 真徳

今期初の企画で、各クラブより若手がたくさん集まり有意義な時間を過ごせました。

那賀LCでは近年たくさんの若手会員の入会があり、先輩ライオンが旗振り役となり勉強会・懇親会・またドロップアウトを防ぐための「ニューリーダーの会」が2年前に結成されております。この会では毎回先輩ライオンをゲストに迎え、那賀LCの歴史などを教えてもらいながら若手とベテランの懇親会をしております。その中から今回の「ニューホープメンバー」が召集されました。

次期以降「ニューホープ」の活動はどのような方向性で、またメンバーの追加、入れ替え等、次年度の活動はどうするのか知りたいです。

L 熊井 智一

私にとって初めての他クラブへの訪問で、とても緊張しながらの訪問となりました。しかし、訪問先では暖かく出迎えて頂き、緊張感が緩み本当に初めて来たクラブだろうかと感じるくらいの雰囲気楽しい時間を過ごすことが出来ました。

それぞれのクラブの例会運営に関しては自クラブとほとんど違いは有りませんが、普段の奉仕活動やアクティビティはクラブの特徴を活かした活動を行なっていて驚きました。

少人数のクラブだと多くの資金をかけたアクティビティが行なえませんが、直接的な奉仕活動でなくても講演会などの開催を通じて奉仕の手を増やす活動などは今すぐ自クラブでも出来る活動であると思いました。

他クラブの活動の話聞くことは、ライオン歴の短い私にとって今後に繋がる良い経験となったことに間違いありません。奉仕活動には様々な形があることを学びましたので、今後自クラブにも取り入れていきたいと思えます。

例会訪問させて頂きありがとうございました。

1回目:平成30年12月4日 南大阪みささぎLC様 2回目:平成30年12月6日 大阪梅田中央LC様

世界糖尿病デー 11月14日

ご協力
ありがとうございました。

大阪大手前LC
メンバー会社



大阪大手前LC
事務局前



岸和田中央LC
事務局前



堺東北LC
メンバー自宅



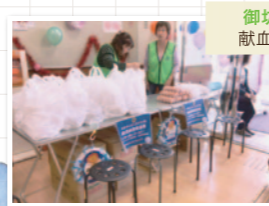
白浜南LC
事務局前



岸和田コスモスLC
事務局玄関先



御坊中央LC
献血実施場所



大阪難波LC
メンバー会社



豊中LC
メンバー会社



勝浦LC



東大阪東LC
ご自宅



大東ロータスLC
メンバー会社



堺美原LC
メンバー会社



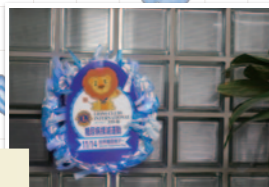
有田LC
メンバー店舗



東大阪D・SLC
例会場前



堺南LC
メンバー会社



LIONS ACADEMY

ライオンズアカデミー

第7期生

第5回

地区MC・IT委員長 牲川 正次

8月3日、第5回ライオンズアカデミーがホテル日航大阪にて開催されました。受講生は昨年度から受講しており、2年目に突入です。2年目ですので受講者も落ち着いてセミナーに参加されています。次世代を代表するリーダーです

ので講師の話しを逃さずメモを取りながら勉強されている姿を見ていると当地区の未来は明るいと思いました。

当日は内田GSTコーディネーターよりGST総論、楠GLTコーディネーター・次世代リーダー育成委員長よりLCIフォワード総論のお話があり、大変分かりやすかったです。

受講生の皆様、今年度も1年間頑張ってください。



第6回

取材:地区MC・IT委員 井澤 秀郎
森 弘樹

12月17日、ホテル日航大阪に於いて、第6回ライオンズアカデミーが開催されました。

まず、楠GLTコーディネーター・次世代リーダー育成委員長による開会の挨拶から始まり、吉村地区ガバナー、田中第1副地区ガバナーより挨拶を頂きました。

続いて、坂口GMTコーディネーターによる『会員増強の現状』では6月、12月の退会が非常に多いので「アスク1」の実行を各会員にお願いするようにして頂きたいと話されていました。鯖江FWTコーディネーターによる『クラブ支

部作りの意義』ではクラブ支部作りのメリットとして「会員維持」「5名から結成できる」「独立した例会を開き独自で活動できる」「活動ノウハウを親クラブから学べる」「会費設定が自由」などが挙げられていました。吉田会則委員長による『会則研修会』では「LCIフォワード」のおさらい、国際理事会方針書、ライオンズ必携の内容、日本と国際的な運営の比較、一般社団法人日本ライオンズクラブについて説明がありました。

L楠による『チームワークによる成功』では各グループに分かれてA4サイズの手紙20枚を使ってペーパータワーを作るミニゲームを行い、チームワークの利点、必要性を話されていました。1つの目標課題にチーム全員で意見を出し合い、目標に向かって力を合わせる、リーダー

シップが必要になるカリキュラムでした。次にL吉田による、会則クイズを各グループで行ない、なかなか難問でしたが会則の再確認ができました。

楽しい雰囲気の中、アカデミーが終了し、地区カバナーより「例会の終了後も楽しいクラブライフ、楽しい例会のひとつである」との講評がありました。

最後に、中谷第2副地区ガバナーの閉会の挨拶で終了しました。



第8期生

第1回

地区MC・IT委員 佐藤 典子

台風一過の8月24日、ホテル日航大阪に於いて第8期生のための第1回ライオンズアカデミーが開催されました。台風の影響でJR紀勢線が運休し、残念ながら数名の受講者の出席ができませんでした。

開講式では、吉村地区ガバナーより「次世代リーダー育成セミナーから「ライオンズアカデミー」という名前に変えたのは、参加者の中で既にリーダーの

方が大勢おられ、リーダーの資質の1つとして、ライオンズのことを知って頂くことが大切であるという思いを込めた」と挨拶されました。菅元地区ガバナー・名誉顧問からは、「包容力があり、能力のあるリーダーになって下さい」と激励を頂きました。

セミナーでは、楠GLTコーディネーター・次世代リーダー育成委員長より「スピーチ力を磨く」というテーマの講義があり、その後受講者全員が講義に基づいた自己紹介スピーチを行いました。受講者は3分間の短い時間で、自分の思いをきちんと聴衆に伝える難しさ

を感じられたようです。持続可能な成長を遂げるため、時代を担うリーダーを育てる目的で、年4回、2年で8回のセミナーが開講されます。



第2回

地区MC・IT委員 半田 佳弘

10月20日、第2回ライオンズアカデミーがホテル日航大阪で開催されました。

セミナーでは、北畑LCIFコーディネーターより「LCIF」について、佐野LCIFキャンペーン100コーディネーターより「LCIFキャンペーン100」について、楠GLTコーディネーター・次世代リーダー委員長より「LCIフォワード総論」と「世界の糖尿病患者の実態」についてお話を頂きました。

講師のお話をもとに受講者はグルー

プに分かれ、ワークショップを行いました。11月14日は世界糖尿病デーで、それに関連したファミリーイベントを企画する課題を与えられ、限られた時間の中で参加者は知恵を絞りグループごとに発表されました。

吉村地区ガバナーは、事業に対するワークショップの意義を実感され、若い参加者より実行可能なアイデアがそれぞれ出てきたことに、ライオンズクラブの素晴らしい奉仕につながるのではないかと締めくくられました。3時間という長丁場のアカデミーでしたが、皆さんが生き生きと発表しておられ、楽しく参加されていました。



第31回..... テーマ:「思いやりは大切なこと」

国際平和ポスター・コンテスト



335複合地区 優秀賞
335-B地区 最優秀賞



箕面LC 箕面市立とどろみの森学園
松本 和夏さん



335-B地区
優秀賞<2作品>



大阪中部LC 大阪市立西船場小学校
中尾 大悟さん



池田LC 池田市立神田小学校
岩田 陸玖さん



335-B地区
佳作
<36作品>



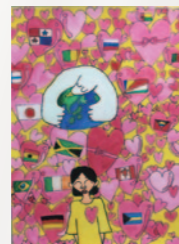
大阪堂島LC
大阪市立西天満小学校
林 優里矢さん



大阪西淀LC
大阪市立御幣島小学校
菅原 雄大さん



大阪西淀LC
大阪市立歌島小学校
譲原 露葉さん



大阪新大阪LC
大阪市立三國小学校
本多 陽菜乃さん



大阪大手前LC
大阪市立南大江小学校
辻 啓孝さん



大阪銀橋LC
大阪市立高倉小学校
伊東 華歩さん



大阪プラムLC
大阪市立明治小学校
武知 友葉さん



大阪帝陵LC
大阪市立丸山小学校
馬越 瑚々さん



大阪コスモスLC
大阪市立苗代小学校
堀江 優芽さん



豊中南LC
豊中市立島田小学校
嘉数 銀太さん



高槻LC
高槻市立三箇牧小学校
松本 葵唯さん



高槻グリーンLC
高槻市立南平台小学校
岡村 桐亜さん



茨木ローズLC
茨木市立中津小学校
石倉 結歌さん



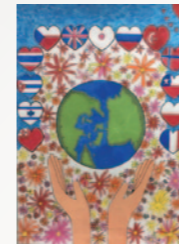
枚方LC
枚方市立枚方第二小学校
藤本 千咲さん



寝屋川中央LC
寝屋川市立東小学校
日高 結愛さん



枚方中央LC
枚方市立藤阪小学校
藤本 凱成さん



堺浜寺LC
堺市立福泉小学校
北口 葵唯さん



堺陵東LC
堺市立大泉小学校
吉本 仁美さん



堺仁徳LC
堺市立浜寺昭和小学校
黒田 一向さん



堺登美丘LC
堺市立登美丘西小学校
染矢 悠太郎さん



堺フェニックスLC
堺市立新金岡東小学校
尾身 美遥さん



和泉中央LC
和泉市立南池田小学校
小川 慧七さん



いずみそれいゆLC
高石市立東羽衣小学校
野村 舞さん



岸和田LC
岸和田市立大芝小学校
山本 梓羽さん



泉南中央LC
泉南市立砂川小学校
林 満希さん



和歌山LC
和歌山市立藤戸小学校
後地 真実さん



下津LC
海南市立下津小学校
酒本 真帆さん



御坊中央LC
御坊市立野口小学校
杉本 智斗勢さん



勝浦LC
那智勝浦町立勝浦小学校
岩本 知真さん



東大阪南LC
東大阪市立花園小学校
梶永 美空さん



東大阪桶LC
東大阪市立森河内小学校
田中 愛莉さん



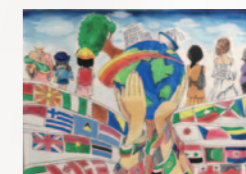
東大阪D・SLC
東大阪市立弥刀東小学校
小倉 真幸さん



大東LC
大東市立北条小学校
佐伯 実玲さん



八尾菊花LC
八尾市立八尾小学校
木村 混輔さん



河内長野LC
河内長野市立千代田小学校
仲井間 ゆずなさん



大阪狭山LC
大阪狭山市立南第二小学校
山岡 初さん

地区マーケティング・
コミュニケーション委員が取材する

私のクラブ MY CLUB

取材：地区MC・IT委員 田中 義秋

INTERVIEW

大阪淀川LC

クラブ会長 L小松原 力
クラブ幹事 L水戸 匠
クラブ会計 L池上 晃弘



1Rからは大阪淀川ライオンズクラブをご紹介します!!

11月15日にCN55周年を迎え、式典には地区役員・地区委員、1R3Z内クラブ会長・幹事、台北縣国際獅子会、マニラモラベLCの姉妹クラブの皆様が来日し、花を添えて頂き、大阪淀川LCの奉仕活動をクラブの歩みとして紹介するなど、気配り、思いやりのある会長・幹事の思い、行動がそのまま式典の雰囲気となりました。

当クラブは先輩から受け継いだ継続事業を色あせることなく、充実し行なっています。今では、地域の皆様に認知され、楽しみにお待ちしております。



クラブが誇る3つの継続アクティビティを紹介します!!

◆青少年育成事業「奨学金給与制度」

1982年から、淀川区内府立高等学校生に返済無しの奨学金を給与し、現在まで110名の奨学生が誕生しています。毎年、奨学生激励会を開催していますが「将来、自分たちも社会に役に立ち恩返ししたい」と語ってくれています。ある日「自分は障がい者なので高校生となった息子をどのように育てて良いか悩んでいた時、奨学生に選ばれその日を境に変わっていった息子が今日は卒業式を迎えました」と、感涙しながらお礼の電話を頂きました。奨学生に選ばれた生徒さんの、心の支援と育成にもなっています。



◆青少年育成事業「レインボーコンサート」

今年で10回目になります。素晴らしいプロの音楽と地元高校生の演奏を地域の皆様に聴いて頂く場を提供したいと始めました。一流のミュージシャンの音楽を地域の皆様に提供したいと企画しましたので、年間300回を下らない程LIVEに足を運んでいるメンバーのプロデュースにより、皆さんに喜んで頂ける選曲で行っています。コンサート開催に当たっての資金は、チケット販売とメンバーより支援協賛広告を頂いて毎年行っています。事業の収益金は奨学金に充当しています。

今では、3月最終木曜日にレインボーコンサートが行われることが、地域で認知され、うっかり曜日も変更できません。会場であるホテルにも、ご来館の方から「そろそろコンサートのチラシがあるはずなのですが…?」とお尋ねがあります。第10回は、2019年3月28日(木)午後6時に開演します。

継続とは簡単そうですが、地域で認知され活動を続けることは結構大変です。我々は誇りを持って、誠意を込めて継続事業に頑張っています。

また、近年、大災害が多く発生していますが、そんな時には、直ちにクラブで検討し、現地に支援物資を運んだり、ボランティアにも出かけるフットワークの良い行動も心掛けて活動しています。

もちろん、メンバーの家族で楽しく集う事も大切なクラブ活動です。8月に行われます「なにわ淀川花火大会」は淀川沿いにそびえ立つ19階建てのホテル19階会場を貸し切って天空からの花火観賞家族例会も行います。



◆淀川区民まつり参加「イカ焼」出店

18年前からの参加で、「イカ焼出店」は8年目になります。材料を購入し準備し、区民祭会場に到着したら、イカ焼の生地作りです。開店前までに、約400枚分を作ります。開店になると、生地を計る人、トッピングの玉子を割る人、イカ焼を焼く人、ソースを塗る人、包む人、販売する人、呼び込む人と結構な人員が必要となります。8年前は約200枚のスタートでしたが、我々の腕も上達し、味も大評判なイカ焼、今年是用意した700縞の箸が無くなり、それでも行列ができました。

地域の皆様との大切なコミュニケーションの場であり、メンバー一丸となって取り組んでいますので充実感を覚えます。



若いメンバーの多いクラブですが、先輩の指導のもと、ピリッと山椒の利いた背筋を伸ばし活動するメンバー!それが「私のクラブ」です。



地区マーケティング・
コミュニケーション委員が取材する

私のクラブ MY CLUB

インタビュー：地区MC・IT委員 鈴木 亘

INTERVIEW

大阪錦城LC

クラブ会長 L吉谷 忠之
クラブ幹事 L清水 栄三
クラブ会計 L井内 正

大阪錦城ライオンズクラブ
大阪城南東部ライオンズクラブ クリスマス例会

2Rは大阪錦城LC取材しました!!

鈴木：自クラブの自慢をお願いします。

吉谷会長：やっぱり少人数ですが、みんな仲が良く気さくで例会が楽しいと言う事でしょう。いつも言うのですが、私が入った時は会員数も多くクラブとしては大きかったのですが、先輩後輩の上下関係が強く、あまりの理不尽さに退会する会員が多くおられて一部の古いメンバーが牛耳るかたちでした。その中、これではいけないと言うので、私達がクラブを変えて行こうとして来て10年、近年は今まで最高に良い雰囲気です。少人数が故、大きなアクティビティはできていませんが、例年実施しているものを中心にしっかりと奉仕活動を実施し、会長テーマ通り明るい笑顔と和やかなコミュニケーションによるWe Serve!ができています。

鈴木：クラブ自慢のアクティビティは、何ですか。

吉谷会長：色々あるんですが、やっぱり最近行った東成育成園でのもちつき体験アクティビティですかね。

鈴木：どうしてそう思われますか。

吉谷会長：東成育成園は、区内にある知的障がい者の施設なのですが、みんな明るくて元気でこのもちつき体験を非常に楽しみにしてくれています。また、園の園長をはじめスタッフみんなが協力的で、みんなとの一体感が素晴らしい。清水幹事も家族会員や郵便局長の協力依頼をして頂き非常に助かっています。

清水幹事：ありがとうございます。メンバーが少ない分少しでもお役に立てるようにと同僚達に頼んだら、快く手伝いに来てくれました。職業柄、奉仕の精神はあるのでしょね。でも、会長が一番ハッスルされて、誰よりも多くお餅をつかれてたのは会長ご自身でしたね。(笑)

吉谷会長：私も昔から餅つきが大好きでつつい頑張っていました。筋肉痛も腰痛も一切ありませんでした。

鈴木：会長、それはすごいですね。ところで、少人数クラブはいつも会員増強で苦労するんですが、何か良い方法はありますか。

吉谷会長：なかなか難しいですね。特にこれと言った良い方法はありませんが、地道に声をかけていくしかないんじゃないですかね。確かに会員は増えて欲しいし誰でも良いと言いたいところですが、今のクラブの良さを壊すような人では困るので、各会員がこの人かと思った人を勧誘して気持ちを通じる人が良いですね。清水幹事の家族会員は素晴らしいじゃないですか。献血事業の時も、特に2ゾーンの合同アクティビティの御堂筋献血ルームでの1,000人献血の時や、ライフ今里店での当クラブ単独献血奉仕の時、率先して呼び込みをして頂いたり、本当に一生懸命努力奉仕をして頂き、ありがたいと思っています。欲を言えば、正会員になってくれるともっとありがたいですね。



清水幹事：会長のおっしゃる通り気持ちを通じる人に入って欲しいですね。そういえば、最近の新会員は、大体会長がスポンサーですね。私を含めて。

吉谷会長：ほら、良い人ばかりじゃないですか。(笑) これからも良い人を集めて大阪錦城ライオンズを盛り上げていきましょう。

鈴木：吉谷会長、清水幹事色々お話を聞かせて頂きありがとうございました。



地区マーケティング・
コミュニケーション委員が取材する

私のクラブ MY CLUB

取材：地区MC・IT委員 佐藤 典子

INTERVIEW

大阪戎橋いとはんLC

クラブ会長 L松井 堅太郎
クラブ幹事 L東 進明
クラブ会計 L江崎 政雄



会員増強は大きな課題です。少人数のクラブでは、なかなかアクティビティもままなりません。同じリジョン、ゾーンのクラブと協力し、献血活動やチャリティコンサートなどを行っています。

少人数とはいえ、熱心なメンバーばかりで、楽しい例会、楽しいアクティビティを心掛けています。



先日、大阪戎橋いとはんLCはCN47周年を迎えました。津田元地区ガバナー・名誉顧問を輩出したクラブです。大阪市の中央に位置する地域で活動しています。近年、海外からの観光客が急増し、市内で最もにぎやかな地域となっています。

当クラブの地域には、薬物が簡単に手に入る場所として悪評の高いアメリカ村があります。そこで、当クラブでは主要なアクティビティとして、薬物乱用防止に力を入れています。毎年、近隣の市立中学校三校の美術部に依頼して、中学生に薬害乱用防止のポスターの原画を描いてもらい、ポスターにして、大阪府警や地区内のクラブに配布しています。また、2年前にCN45周年記念事業として、御堂筋商店街を中心にパレードを行いました。昨年度は335-B地区全体のアクティビティとして、再び御堂筋でのパレードをお手伝いさせていただきました。



地区マーケティング・
コミュニケーション委員が取材する

私のクラブ MY CLUB

取材：地区MC・IT委員 井澤 秀郎

INTERVIEW

大阪阿倍野LC

クラブ会長 L小嶋 隆史
クラブ幹事 L四宮 義久
クラブ会計 L向 健二



4Rは大阪阿倍野LC取材しました!!



今年度は7月にリトアニアからの来日生の受け入れ、9月にCN55周年記念例会の実施、11月に阿倍野区役所へAEDを5台設置、他には阿倍野区内の10小学校へ図書を寄贈、献血奉仕等様々なアクティビティを実施しております。また、CN55周年を迎え、阿倍野区内の中学・高校に参加協力を頂き、東日本大震災、熊本地震に協力するために復興事業に精力的に活動しています。

東日本大震災・熊本地震チャリティーコンサート「あべの音楽フェスティバル」は毎年4月中旬に阿倍野区民大ホールにて阿倍野区内の全中学校、高等学校吹奏楽部に参加を頂き、開催しています。

今年も準備を進めております。阿倍野区民や他区の皆様にも多数お越し頂き、好評を博しております。是非皆様お越し下さい!



大阪阿倍野LCは今年9月にCN55周年を迎えました。「あべのハルカス」という超高層商業施設が出来、活気に溢れる阿倍野区で活動しております。

当クラブは95歳(チャーターメンバー)から28歳まで、メンバー同士の仲が良く、ゴルフ部、釣り同好会、中国文化研究会等、他クラブとも活発に交流しているのが自慢です。



クラブアクティビティ

大阪ゆとりLC・大阪ゆとりLC SAKURA MINT支部合同「パディウォーク」アクティビティ

11月28日、大阪ゆとりLCとSAKURA MINT支部はダウン症の啓発活動を目的とした大阪初の「パディウォーク関西in大阪」

に関わるアクティビティを実施しました。早朝よりテントの設営や受付、メインイベントのパディウォーク、最終のテントの解体作業まで携わらせて頂きました。小さいお子さんから大人まで1600人もの方がご来場下さり、大盛況のイベントとなりました



大阪帝陵LC・大阪阿倍野LC・大阪コスモスLC 3クラブ合同献血

11月3日、天王寺高等学校の校庭で、阿倍野区、連合町会対抗スポーツフェスティバルが開催され、大阪帝陵LC・大阪阿倍野LC・大阪コスモスLC 3クラブ合同での献血活動が実施されました。天候に

恵まれて、大勢の参加者が大人も子ども達も競技に興じていました。その中で3クラブメンバーがプラカードを手に献血の協力を呼びかけていました。



大阪大和川LC・大阪コスモスLC合同「和を楽しもう」開催

8月6・13・20日の月曜日、9月2・9・16・23日の日曜日に大阪大和川LC・大阪コスモスLC合同で大阪市立住吉図書館にて「和を楽しもう」を開催しました。これは、地域の子どもたちに、浴衣の着付け、礼儀作法、美しい所作、お茶のおもてなし、日本のしきたりと神話を通して、和を楽しんでもらうものです。主に大阪コスモスLCのL頼政が先生

となり「礼に始まり礼に終わる」。初めは緊張気味の子ども達も、先生たちの丁寧な指導を受けるうちに、次第に和やかな雰囲気になり、美しい所作を身に付けていました。9月23日の最終日は「和の雅 十二単の歴史」について教えて頂き、子どものお母様にモデルになってもらい、十二単を着て頂きました。子ども達はお母さんの写真を撮ったりしていました。お母さんも素晴らしい経験が出来たと喜んでおられました。礼儀、作法、普段あまり接しない着物の着付け、歴史などを教わり、子ども達も最後まで楽しんでいました。



大阪大和川LC 大阪市長居スポーツセンター 夏祭り盆踊り大会

8月4日、大阪大和川LCの長年のアクティビティである盆踊り大会が今年も大阪市長居スポーツセンターにて行なわれました。前日には朝から職員の方々と

過酷な暑さに負けず檜の組み立てを準備しました。当日も朝から体育館でバナー大会、夕方より盆踊り大会が始まり、毎年度ボランティアに参加下さっている、住吉校下婦人部の皆さんの浴衣姿が夏祭り盆踊り大会を盛り上げて頂きました。みんな楽しげに、暑さを忘れて踊っていました。



大阪大和川LC 献血アクティビティ



10月27日、大阪市住吉区沢ノ町グラウンドでの住吉区民祭りにおいて、献血アクティビティを実施しました。ボーイスカウト日本連盟南大阪支部の皆さんにも、献血の呼び込みのお手伝いをお願いしました。天気に恵まれて、たくさんの人が集まり盛大に盛り上がっていました。



吹田LC

「千里キャンドルロード2018」でPR活動

10月27日、千里丘公園にて「千里キャンドルロード2018」が開催され、吹田LCは初めて参加しました。吹田LCの名前をもっと地域の人に知ってもらうためのアクティビティです。朝10:30よりキャンドルロードを作り始めました。どれ位の時間が必要なのか?大きさが計りにくくやり直しをし、2400個の紙コップに土を入れ、その上



にロウを置いていき、そしてデザインに合わせて紙コップを並べていきました。1個1個に火を付ける事に皆苦労しました。点灯式の時間になり、暗くなると美しく浮かび上り冷たい風の中、皆で充実感を共有する事ができました。



なかよし食堂 開店

9月22日、古江台なかよし食堂を開店しました。なかよし食堂をオープンして4ヶ月が経ちました。ボランティアの方達と朝から大忙しです。毎月第4土曜日にい

を見るとホッとします。コーンカレー・夏野菜カレーなど少しずつ中身を変えて楽しんでもらっています。改善できる場所など「気長に皆さんに愛される食堂にしていきたいな」と思う今日この頃です。



枚方LC・枚方中央LC・枚方ローズLC・枚方シニアLC 4クラブ合同ライオンズクエストワークショップ

8月21日、枚方LC・枚方中央LC・枚方ローズLC・枚方シニアLCの4クラブ合同で枚方市立長尾中学校にてライオンズクエストワークショップを開催しました。ライオンズクエストワークショップとは、「笑顔あふれるクラスづくりを構築し

たい!」そんな教員を対象とした実践型ライフスキル教育プログラムで、当日はかなり充実した包括的なプログラムで構成されておりました。最初はやや戸惑い気味の先生方も、すぐに慣れ親しみ、終始、笑顔あり、笑いあいの和やかな雰囲気のままプログラムは終了しました。このライフスキル教育プログラムを通して、児童・生徒たちの個々の多様性、価値観が認められる「笑顔あふれるクラスづくり」が実践されることを期待しております。



クラブアクティビティ

勝浦LC ヘアドネーション

9月9日、勝浦LCが実施したヘアドネーションが紀南新聞のトップに掲載されました。

勝浦LCは主に献血アクティビティを行っており、その関連で小児がんにも

知識があったため、FWTが提案する「ヘアドネーション」を是非行ないたいと動かれました。

町内の美容室で勝浦LC唯一の女性正会員が自身の髪の毛をカットしました。勝浦LCが発端となり勝浦だけではなく、新宮にもヘアドネーションの輪が広がっています。



11R1Z合同アクティビティ



ボーイスカウト(第5団)の協力



ボーイスカウト(第3団)の協力

災害義援金街頭募金活動

11R1ZZC 塩川 純一

11R1Zは今期の合同アクティビティを積極的に協調し合い2つの事業を行いました。

1つ目は、8月4日に西日本豪雨災害義援金として、いち早く街頭募金として汗をかき顔の見える奉仕を実行致しました。近鉄瓢箪山駅前・若江岩田駅前の2か所

に分かれて行い、ボーイスカウト児童25名が参加し大きな声で活動を表現し、子どもらしく市民の皆様へお願いをしておりました。甲斐あって予想以上の義援金が集まり、岡山県倉敷市長へお届け致しました。

当日、朝から炎天下のもと各クラブメンバー、児童共に汗を拭きながらの奉仕事業でした。大勢の市民の皆様方より厚い

ご協力を頂き又、ボーイスカウト児童の皆さんは市民の方々に笑顔と支援活動で奉仕の感動を届けられたと思います。

奉仕者135名 受益者数約2,000名

このアクティビティはJ:comケーブルテレビ取材があり、8月6日大阪エリアで放送されました。

交通安全啓発活動

11R1ZZC 塩川 純一

2つ目は、青少年健全育成事業の一環として交通安全啓発活動を行いました。

東大阪市立縄手南中学校 校庭に於きましてプロのスタントマンによる交通事故を再現して頂きました。時速40kmの速度で車が人形と自転車に衝突し15メートル飛ばされ、生徒たちは悲鳴を上げ静まってしまいました。また、4トントラック左折時の後輪巻き込みについても実際再現され、それは怖い瞬間でありました。そのようなことが起こらないように

司会者の方より一旦停止等の交通ルール、交通事故の注意事項を10分に亘り説明して頂き、学習しました。

私どもライオンズクラブの活動は、「子どもは日本の宝」と思い、事故の無いことを願い啓発事業に取り組みました。

後日、生徒たち、また学校長からも厚いお礼の言葉を頂きました。

奉仕者 100名 受益者数 600名

当日、J:COMケーブルテレビより取材があり11月12日に大阪エリアで放送されました。



クラブ例会

4R2Z 大阪大和川LC

ちんちん電車例会

9月21日、この日の大阪大和川LCの例会は阪堺電気軌道のちんちん電車に乗っての例会でした。香月RC、山際ZC、家永GMT委員の3名に例会訪問にお越し頂き、入会予定者3名の出席もありました。

何か懐かしい雰囲気の中でとても楽しく、盛り上がった例会になりました。



夜間例会

11月10日、大阪大和川LCの夜間例会は、住吉大社吉祥殿にて「松茸例会」と名付けて、香月RCにも例会訪問を頂き開催されました。当例会において、新メンバー2人の入会式も執り行われました。今年、初松茸のお料理に、香月RCにも大変満足して頂き、新メンバーの入会式にも祝福して頂きました。



和歌山ゴールドLC 見学例会

和歌山ゴールドLCでは、8月26日と27日の2日間、青森県6カ所村原子燃料リサイクル施設への見学例会を実施しました。わが国のエネルギー政策について学ぶことを目的にしたものです。

この施設の敷地面積は関西空港と同規模の広大な広さがあり、敷地内にわが国の原子燃料リサイクルに関する機能を有する施設が、稼働または建設されているところです。原子燃料の平和利用のために他に代替施設がない重要な施設となっています。

国が原子燃料サイクルを推進しているのは、わが国のエネルギー需給率が6%に過ぎないからです。エネルギーの94%が輸入に頼っているため、世界情勢不安や産油国の政情が不安定になると、わが国の経済活動はたちまち停滞してしまいます。そのリスクを極力回避するために原子燃料サイクルを必要としていると説明を受けました。

また、原子燃料をリサイクルする際に発生する高レベル放射性廃棄物の処分方法も今後原子力発電所を安定的に稼働させるうえで大きな課題となっています。

地中に埋設する地層処分が最も有効な手段ですが、未だ処分地の目途はたっていない。

私達のクラブでは、昨年は鹿児島県の知覧、一昨年は黒部ダムの見学例会を実施しており、平和とエネルギーについて研鑽を深めてきました。今年の6カ所村の見学も貴重な研修機会となりました。

私達を取り巻く環境の中の様々な知識を得ることで今後の活動に活かせるものと確信するとともに、広く情報発信をして行きたいと思えます。

